

年度	2016	学期	前期	教員名	小川 武史	011691
----	------	----	----	-----	-------	--------

出席群⑧：Q2で回答3(半分程度出席した・回答2(3分の1程度出席した)・回答1(ほとんど出席しなかった)を選択した学生での集計

405043405044405045

【アンケート設問内容・回答項目一覧】

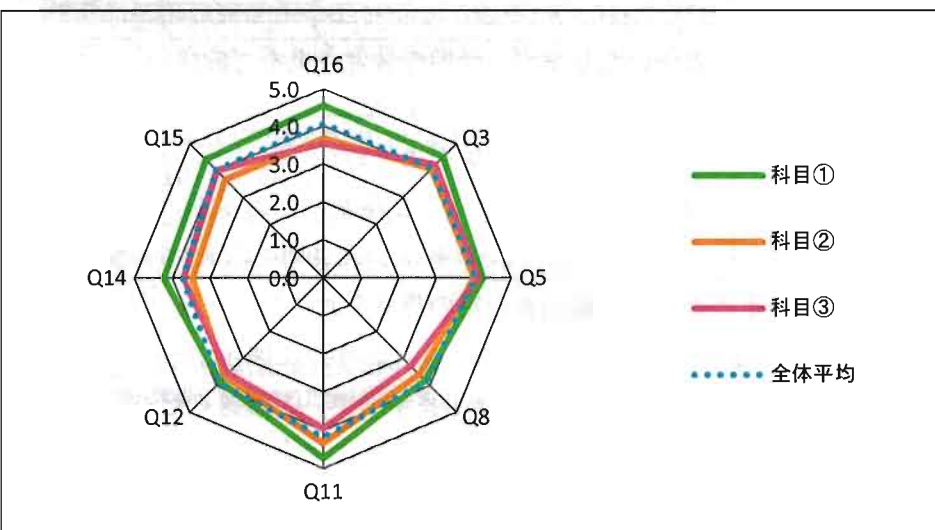
選択回答設問(Q1～17)の設問内容及び回答項目の一覧です。

※当該科目には該当しない(例:Q10 この授業では黒板・プロジェクター等を使用しなかった)場合に選択する回答項目です。

設問区分		設問項目		回答項目					
		Q	設問内容	5	4	3	2	1	0
A	授業への取り組みに関する質問	1	あなたがこの授業を履修した理由は何ですか。 (複数回答可)	授業内容に興味があったから	教員に魅力があったから	空き時間があつたから	単位がとりやすいから	必修科目だから	
		2	あなたはこの授業にどの程度出席しましたか。	ほとんど出席した	3分の2程度出席した	半分程度出席した	3分の1程度出席した	ほとんど出席しなかった	
		3	あなたは授業内容を理解するため積極的に取り組んだと思いますか。	強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全くそう思わない	
		4	1回の授業につき、あなたは予習・復習を平均してどのくらいしましたか。	3時間以上	2時間	1時間	30分以下	全くしてない	
B	教員(授業内容・教授方法)に関する質問	5	この授業は『講義内容』(シラバス)を基本にして授業が行われましたか。	強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全くそう思わない	
		6	この授業の難易度はどうでしたか。	とても難しい	やや難しい	適切	やや易しい	とても易しい	
		7	この授業の進行速度は適切でしたか。	速すぎた	やや速かった	適切	やや遅かった	遅すぎた	
		8	教員の説明の仕方は分かりやすいものでしたか。	強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全くそう思わない	
		9	教科書や配布資料は授業内容を理解するうえで効果的でしたか。	強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全くそう思わない	※
		10	黒板やプロジェクター等の使い方は効果的でしたか。	強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全くそう思わない	※
		11	この授業に対する担当教員の熱意が感じられましたか。	強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全くそう思わない	
		12	授業時間内外における質問への対応は適切でしたか。	強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全くそう思わない	
		13	補佐教員(助手、TA)のサポートは適切でしたか。	強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全くそう思わない	※
C	授業の成果に関する質問	14	あなたは、この授業の開講時に示された到達目標を十分に達成したと思いますか。	強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全くそう思わない	
		15	この授業の内容は興味深いものでしたか。	強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全くそう思わない	
		16	この授業の総合評価を5段階で評価してください。	とてもよい	よい	どちらともいえない	悪い	とても悪い	
		17	この授業を履修して、自分のためになったことは何ですか。 (複数回答可)	新しい知識・技能が身に付いた	新しいものの見方が身に付いた	関連分野をさらに学びたくなった	問題発見・解決能力が付いた	人間形成に役立った	コミュニケーション能力が向上した
D	担当教員による個別質問	(19～31) 授業担当教員が自由に設定可能	(5～1) 授業担当教員が自由に設定可能						

【回答結果 レーダーチャート】

5段階評価の設問(Q3・5・8・11・12・14・15・16)の平均値を科目別にレーダーチャートへ掲載した表です。参考として、当該年度・学期全科目の平均値(詳細は右記【参考 全科目集計結果】)を掲載しています。



【過去のアンケート結果】

過去2年度に渡って実施されたアンケート結果を、最大12科目まで掲載しています。

年度 学期	科目情報						平均値													
							Q2	Q3	Q4	Q5	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13	Q14	Q15	Q16	
2015 後期	キャンパス	相模原	曜日時限	火	1	416002	5.0	4.3	4.2	4.4	4.1	4.3	4.3	4.5	3.9		3.9	4.2	4.2	
	科目名	材料強度学																		
2015 後期	キャンパス	相模原	曜日時限	火	5	416003	5.0	4.4	2.8	4.4	4.0	4.0	3.9	4.5	3.8	4.1	4.3	4.4	4.3	
	科目名	機械創造工学演習																		
2015 後期	キャンパス	相模原	曜日時限	金	1	418001	5.0	4.1	2.1	4.4	4.3	4.4	4.4	4.8	4.2		4.0	4.4	4.4	
	科目名	材料工学特論																		
2015 前期	キャンパス	相模原	曜日時限	火	1	416003	4.9	3.9	2.9	4.0	3.8	4.0	4.0	4.4	3.8		3.7	4.0	4.0	
	科目名	弾塑性工学																		
2015 前期	キャンパス	相模原	曜日時限	火	5	416004	5.0	4.3	2.8	4.2	3.8	4.0	3.8	4.5	3.9	4.2	4.1	4.3	4.3	
	科目名	機械創造工学演習																		
2015 前期	キャンパス	相模原	曜日時限	金	1	416005	5.0	3.9	1.8	4.1	3.3	3.7	3.8	4.1	3.6	4.0	3.4	3.8	3.7	
	科目名	工業力学																		
2014 後期	キャンパス	相模原	曜日時限	火	1	456004	4.9	4.0	3.8	4.3	3.8	4.1	4.3	4.3	3.8		3.7	4.1	4.1	
	科目名	材料強度学																		
2014 後期	キャンパス	相模原	曜日時限	火	5	456006	5.0	4.3	2.3	4.1	3.8	3.9	4.0	4.6	4.0	4.4	4.0	4.2	4.0	
	科目名	機械創造工学演習																		
2014 後期	キャンパス	相模原	曜日時限	金	1	456008	5.0	4.0	2.4	4.6	4.1	4.1	3.9	4.6	3.8		3.6	4.0	3.9	
	科目名	材料工学特論																		
2014 前期	キャンパス	相模原	曜日時限	火	1	456003	4.9	3.9	2.8	4.1	3.3	3.8	3.9	4.2	3.4		3.5	3.9	3.7	
	科目名	弾塑性工学																		
2014 前期	キャンパス	相模原	曜日時限	火	5	456004	5.0	4.6	2.8	4.5	3.9	4.1		4.5	3.8	3.7	4.2	4.3	4.3	
	科目名	機械創造工学演習																		
2014 前期	キャンパス	相模原	曜日時限	金	1	456005	4.9	4.0	2.2	4.2	3.2	3.6	3.7	4.1	3.6	3.9	3.2	3.8	3.7	
	科目名	工業力学																		

【参考 全科目集計結果】

当該年度・学期のアンケート実施状況及び集計結果(平均回答割合・平均値)です。

学部等	科目数	平均回答率
青山スタンダード	575	26.3%
文学部	255	42.6%
教育人間科学部	42	26.7%
経済学部	111	21.1%
法学部	83	12.5%
経営学部	179	27.2%
国際政治経済学部	204	23.0%
総合文化政策学部	62	16.5%
理工学部	239	43.1%
社会情報学部	100	23.9%
地球社会共生学部	74	31.3%
研究科科目	71	35.0%
計	1,995	29.3%

Q	平均回答割合(%)						平均値
	5	4	3	2	1	0	
1	46.0	11.0	16.1	3.5	46.3		
2	86.9	10.0	1.9	0.6	0.6		4.8
3	32.8	47.5	14.7	3.6	1.3		4.1
4	4.7	8.5	25.0	35.1	26.6		2.3
5	28.1	51.4	17.0	2.3	1.1		4.0
6	11.9	33.3	48.7	4.7	1.4		
7	4.6	17.5	71.4	5.8	0.8		
8	27.3	45.8	17.6	6.0	3.4		3.9
9	26.9	46.9	15.2	4.6	2.4	4.0	3.9
10	25.8	45.1	17.9	5.3	2.4	3.5	3.9
11	40.3	43.0	13.0	2.3	1.3		4.2
12	27.3	42.2	26.7	2.3	1.5		3.9
13	9.1	14.7	11.2	1.7	0.9	62.4	3.7
14	15.9	50.2	26.8	5.1	2.0		3.7
15	32.3	45.9	15.0	4.3	2.4		4.0
16	34.3	44.9	14.8	4.0	2.0		4.1
17	73.8	36.7	30.4	13.2	8.1	11.9	

年度	2016	学期	前期	46564J			
科目名	機械創造工学演習			曜日	火	時限	5
教員名	小川 武史	011691	教室	J414	履修者数	46	

Q18 この授業の良かった点、改善すべき点等について書いてください。

- ・ 1 回の授業に適した進度で進んでいったのがよかった。先生やTAの人たちもわからないことをいろいろ教えてくれたので、達成することができた。レポートも、紙の量が少ないため、簡潔にまとめる練習になった。ただ、自転車に使われているナットを締めたり緩めたりするのに、あまり適したサイズのスパナがなく、毎回モンキーを使うしかなかったのが不便だった。あと、レポートの点数が毎回わかるように点数を書いて返却してほしい。

Q32 担当教員による個別質問

- ・ 65点（平均点）80点（自転車分解）日常生活で使用している自転車の構造やそれぞれの部品がなす意味を知ることができてよかった。（特にラチェット機構）また、 工具の種類や使用方法も新たに知れた。
- ・ 1. 702. 85普段見ない様な部品などを実際に触りながら仕組みを考えたりして、楽しかった
- ・ 1. 752. 90
- ・ 青学 平均65この授業 95授業自体は初めて自転車について知れて楽しかったし、課題も量や内容がそこまで難しくなく、ためになりました！
- ・ 1： 75点／2： 90点自転車解体は思ったより楽しかった。自転車がほしいです。
- ・ 1, 85点2, 95点
- ・ 青学の平均： 7 0この授業： 9 5最初の授業の説明が必要なのかよく分からなかったし今となっては内容もあまりおぼえていない。すぐに自転車の解体に入っても良かったのではないかなと思う。 T Aが自転車について分かっていない時がたまにあったのが困った。先生の説明はよく理解できた。少人数でできたことも自分の理解度があがったことに繋がった。服装の指定がほとんどなかったのもとても受講しやすかった。課題も毎回適切であった。堅苦しいレポートより作業報告のほうはずっといい。先生は時々話がそれるが、去年の前期の工業力学の時よりそれに慣れてきたのが自分でもわかる。
- ・ 1. 502. 100
- ・ 青学の平均点 7 0点この授業 8 5点授業内容は面白かった。ただ授業の時間が遅すぎる。
- ・ 1. 60点2. 70点自転車を分解するというのは初めてで、とても刺激的だった。けれど、説明が雑だと思った。部品や工具の名前だけ書かれても何もわからない。事前にプリントを配って調べさせてほしかった。
- ・ 1. 60点2. 90点
- ・ 7080教授の熱意が感じられた
- ・ 1、602、100先生たちと一般の講義より近い距離で話せて楽しかった
- ・ 1、60点 2、80点
- ・ 1 652 72 熊野先生の説明がわかりやすかった。
- ・ 平均 60点機械創造工学演習 85点分からないことをすぐに先生やTAに聞けるのはよかった。ただ、進みが遅いところに先生がつきっきりで、聞きたいことがあるのに聞けないことがあった。授業の内容については何の不満もないです。
- ・ 70100自転車の分解という普段しない事が出来て面白かった

年度	2016	学期	前期	105044				
科目名	弾塑性工学			曜日	水	時限	1	
教員名	小川 武史			011691	教室	F307	履修者数	122

- Q18 この授業の良かった点、改善すべき点等について書いてください。
- 後期の材料力学を履修していないとかなり理解が厳しいと感じる。2年次で必須科目として扱ってほしかった。
 - プロジェクターで資料を写してくれているのはありがたいが、字がきたなくて読めない。

- Q32 担当教員による個別質問
- 青学70点弾塑性工学60点内容が難しい上に、スライドでの授業のために自分が理解する前に次の内容に進んでしまうということがよくあり、授業についていくのが難しいと思ったから。
 - 1. 702. 71内容が難しい
 - 65点内容としてはなかなか興味深いものだった。しかし、他所で書いてある通り、2年次後期から登録できる材料力学の演習を受けていないと理解が難しい。
 - 65点（平均点）70点（弾塑性）とても難しい分野であると思うが物が壊れたり、変形したりするときの原因が少しわかることができてよかった。
 - 1. 732. 81宿題が大変だったが、頑張れば報われるシステムのおかげで頑張れた。
 - 青学：70点、弾塑性：80点宿題のヒントや授業内容の重要な点を配信してもらえたのは内容の理解の助けになった。教科書に図を書き込んだ部分も配信して欲しかった。
 - 1. 702. 80説明のポイントなどが分かりやすかったし、映像などを見ながら学べて面白かった
 - 1, 552, 50
 - 6070
 - 70点・80点内容は難しかったものの、先生の解説などが分かりやすかった。

年度	2016	学期	前期				405043
科目名	工業力学			曜日	金	時限	1
教員名	小川 武史	011691	教室	E203	履修者数	158	

- Q18 この授業の良かった点、改善すべき点等について書いてください。
- ・ 授業進行が早い。演習をやっている最中に次の話に移るのは、まだ知識が固まってないのに新しい知識を入れることは効率的でない
ので、やめた方がいい。
 - ・ 授業前の画像・映像で問題演習の意図が分かりやすくなっていた。先生の熱意も感じられた。しかし全体的に前期通して説明がと
ても分かりにくかった。ほとんどの生徒が理解せずに授業が進んでいった。結局TAさんやわかっている友達に聞いて理解した。
期末テストの復習の時はほんの少し理解しやすかったと思う。
 - ・ そのみで勉強して理解できるくらい教科書を細かく書いていただきたい。
 - ・ 教科書の問題に模範解答が載ってないため試験勉強が非常に戸惑った。
 - ・ 教科書に答えだけではなく解き方の説明も入れて欲しい
 - ・ とてもわかりやすかったです。微積での力学の楽しさをしました。
 - ・ 一番興味の持てる授業だった。解説がわかりにくかったこともあったけれど単純に授業が楽しかった。
 - ・ 説明が分かりやすかった点

- Q32 担当教員による個別質問
- ・ 72点工業力学の考え方が身についた
 - ・ 60点30点先生の解説はわかりづらい。TAに聞いた方が理解できる。
 - ・ 1. 752. 65説明がややわかりにくいのと、プロジェクターに映す教材に書き込まれた文字がカラフルすぎてわかりにくい。ベクトル
の方向がわかりにくすぎて勘違いして中間20点落としました。ベルト摩擦の例題の馬の問題も絵でのロープの巻かれ具合と説明が
一致してないように感じた。ただなんだかんだ言って試験の頃にはまあまあ理解できた。
 - ・ 1. 602. 90なにより先生の熱意が一番感じられたのがこの工業力学でした。前の方の席で受けてるのですが授業を集中しやすいよう
にする環境作りからとても良かったのでこの授業が好きです。内容はむずかったがとても興味深い内容であるので高得点を書きま
した
 - ・ 1. 652. 65授業の解説やサポートがもっとほしかった。とくに式の説明があっさりしていてもう少し詳しくやってほしかった。
演習をさせてくれるのはよかったので、もっと演習する機会や解説がほしかった。
 - ・ 60点1. 62点2. TAがわからない問題をよく教えてくれた。
 - ・ 59点60点
 - ・ 1. 70点2. 65点
 - ・ 点数をつけることは難しいことなので出来ませんが、本当に分かりやすい授業だったし、質問への対応もとても親切で丁寧でした。
 - ・ 1. 55点2. 70点演習の時間があるのがほかの授業に比べて良かった。わからない点などTAに質問でき、わからない点が解決で
きた。ただ、演習の全ての解答方法がなかったため解けない問題が出てきて1人では勉強できなかった。
 - ・ 1 752 90授業を行う教員の教えたい、わかってもらいたいという熱意と講義のわかりやすさ。
 - ・ 1. 502. 65内容は難しかったが、積極的に質問に対応してくれた。
 - ・ 1 852 解説が難しい箇所もあったが単純に授業が楽しかった。一番好きな授業だったかもしれない。
 - ・ 1. 65点2. 80点範囲が広く問題も難しいと思いましたが、配布された講義資料が「とても復習がしやすく良い」と思いました。です
が、授業中の演習の回答以外にも「授業中にやってない問題の回答が多少ほしい」と思いました。しかし、もし範囲が広いため、
テストでは授業中やった形式の問題しか出てこないということであれば申し訳ございません。
 - ・ 1. 652. 90ポイント説明が分かりやすく、演習の時に問題が解きやすかったのですが、金曜の1限というのがきつかったです。